

平成30年5月29日

杉並区議会議長
大熊 昌巳 様

道路交通対策特別委員会
委員長 奥田 雅子

道路交通対策特別委員会活動経過報告書

道路交通対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 平成30年2月27日

(1) 報告聴取

ア 外環道の進捗状況について

(ア) 東名ジャンクション

本線シールドマシン発進のための各工事及び設備機器の投入・組立等を実施

(イ) 中央ジャンクション

ランプシールドの立杭工事及びランプ橋の工事を実施

(ウ) 大泉ジャンクション

本線シールドマシン発進のための立杭工事が完成し、ランプ橋工事等を実施

(エ) 用地取得状況

平成29年12月末時点の面積ベースとして、全体で用地買収率は91%、地上権取得率は74%が取得、設定されている状況である。(青梅街道インターチェンジは14%)

(オ) 外環オープンハウス開催概要

- ・開催日時 平成30年2月1日～2月5日（杉並区は2月3日）
- ・開催場所 外環道沿線6区市7会場（杉並区会場は井荻小学校）
- ・来場者総数 474名（杉並区会場は77名）
- ・主な内容 本線シールド工事や現在の進捗状況等について
- ・主な意見 外環の事業概要や現在の進捗状況、本線トンネル工事など

イ 交通事故の状況について

(ア) 区内の交通事故件数

昨年までの5年間で1,735件から1,184件へと551件減少している。

(イ) 自転車関与事故件数

昨年までの5年間で611件から425件へと186件減少。交通事故における自転車関与率は、約36%で、都内の平均より高い状況である。

(ウ) 高齢者の事故

ここ数年400件付近で推移。重症化しやすいことから、昨年は、区内死亡事故者7人のうち5人が高齢者である。

ウ 自転車の利用状況調査結果について

(ア) 区立保育園における自転車利用意識調査

- ・対象者 区立保育園36園の園児保護者3,345人（回収率約56%）
- ・アンケート実施期間 平成29年12月中旬から平成30年1月末
- ・調査内容 ヘルメット着用率や自転車の通行ルールなど

(イ) 自転車通行空間の整備状況

昨年度策定した杉並区自転車ネットワーク計画に基づき、自転車通行空間整備を進める。今年度末までに区道5.4kmを整備し、平成33年度までに区道優先整備路線23.7kmを整備予定である。

2 平成30年5月18日

(1) 正副委員長互選

正副委員長の互選を行った。その結果、委員長には奥田雅子委員、副委員長には小林ゆみ委員がそれぞれ選出された。